2018年3月　15日　　No.124　　発行責任者　田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第１２４号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

本社前に200名

賃上げと均等待遇求めて要求行動

春闘で郵政産業ユニオンは、①大幅賃上げ、②一時金の引き上げ、③非正規労働者の待遇改善と正社員化、④大幅増員、⑤労働条件にかかわる諸課題を求めています。その行動として３月５日、郵政本社前で賃上げと非正規社員の待遇改善を求めて要求行動を行いました。

本部日巻委員長は、「郵政20条裁判で、東京地裁、大阪地裁で格差是正を勝ち取った。これにふまえ郵政グループは格差を是正し、均等待遇を直ちに行うべきだ。そして、大幅賃上げと要員不足を解消し、働きがいのある職場をつくるべきだ」と訴えました。

連帯挨拶で全労連、全労協議長は、20条裁判で勝利判決を勝ち取ったことに敬意を述べた後、「今年は大幅賃上げを勝ち取ると共に、８時間働けば普通に暮らせる社会を実現していく必要がある」と強調されました。

本社前行動では非正規労働者の待遇改善を求めた署名２万５０２５筆（累計２６万筆余）を提出しました。

非正規社員の訴え

郵政ユニオンは、非正規社員のことを真剣に考え法廷でも証言してくれたから裁判に勝つことができた。この運動を更に強めて郵政の職場を誰もが働き続けられる職場にしていきたい。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか